資料５

地域まちづくり推進事業実施報告書

１ 事業実施者	団　体　名	地域安全見守り事業実行委員会
２ 事業の名称	地域安全見守り事業	
３ 実 施 期 間	令和４年８月８日　から　　令和５年３月３１日まで	
４ 事 業 内 容	●　地域・学校等が連携し，地域小学校の学区域内を中心に，下校時における児童の見守り活動（交通安全の旗振り，道路横断補助等）を行った。 【豊岡地区・新豊岡地区】 光陽中学校区学校運営協議会と協力し，東町小学校及び豊岡小学校区域内通学路において見守り活動を実施した。 実施日：令和４年９月２日　７：５０～８：２０頃 参加者：約２２名（うち実行委員４名）　（担当者目視確認による） 【愛宕地区】 実行委員会において，従来から独自で実施している見守り活動に関する情報交換を行い，地域の活動の実態について共有した上で，協力体制について協議した。 令和４年度については，愛宕小学校及び愛宕東小学校区域内通学路において，見守り活動を実施した。 実施日：令和４年１２月１日，令和５年１月１３日，令和５年２月１日 ７：４０～８：２０頃 参加者：１５名（うち実行委員４名）　※延べ人数４３名 担い手参集方法： 市民委員会から町内会へのチラシ回覧等により参加の呼びかけを行う。 ●　令和４年度の事業報告として「地域安全れぽーと」を作成し，実施小学校ＰＴＡへの配布，町内会への回覧等に地域住民に対し，事業内容の周知を行った。（別紙のとおり）	
５ 成果と課題	○成　果 ・実行委員会の協議の中で，各種地域団体が従来より独自で実施している活動の情報交換を行い，活動に関する連携の実施や協力体制について意識を高めることができた。 ・初めての参加者も多く，子ども達との交流のきっかけとなったり，通学路の危険性の実態にも目をむけるなど，子ども達を危険から守る事に対する意識付けができた。 ○課　題 ・見守り場所の見直し（通行する児童が少ない場所や，危険度による担い手の配置人数の工夫） ・担い手の増員に向けた参集・周知方法の検討。	

豊岡まちづくり推進協議会の意見を受けて実施している事業です。

地域安全れぽ～と

令和5年3月発行

◇地域安全見守り事業実行委員会◇　～豊岡･新豊岡･愛宕地区～

～地域安全見守り事業とは～

地域住民の高齢化や単身世帯・共働き世帯の増加により，子どもたちの通学や放課後の時間に目を配ることが困難となってきています。

豊岡地域内の関係団体と地域住民が連携し地域内小学校区を対象に，見守りを行い，子どもたちを交通事故や犯罪から守ることを目的とした事業です。

地域小学校通学路において登校時の見守りを行いました！

東町小学校（豊岡地区），豊岡小学校（新豊岡地区），愛宕小学校･愛宕東小学校（愛宕地区）において，地域と学校が見守り場所や日程などを協議し，児童の皆さんが登校する通学路において見守りを行いました。

令和4年7月26日に実施した実行委員会では，市民委員会や地域団体，学校等から参加した実行委員が集まり，地域児童を対象とした見守り活動の現状について情報交換したり，学校と地域がどのように連携し合えるかなど意見を出し合い，今年度事業の方向性を整理しました。

※　事業の様子は，裏面にまとめましたので御覧下さい。

「子ども110番の家」活動について

子どもが危険に遭遇したときなどに立ち寄れる民間協力拠点として，自治体や教育委員会等が中心となり，地域ボランティアによって行われています。

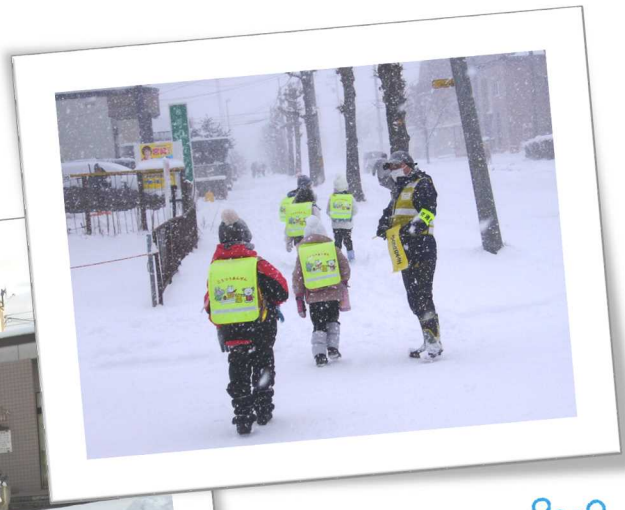
旗やポールが古くなったり，破損した場合は，新しい旗等への交換が可能ですので，地域の小学校へ直接御相談ください。

この旗が目印！⇒

地域安全見守り事業実行委員会

豊岡地区市民委員会，新豊岡市民委員会，愛宕地区市民委員会
愛宕地区民生委員児童委員協議会，愛宕新川地区自治連合会，
とよおか商店街，愛宕東小学校，東町小学校

＜問合せ＞東部まちづくりセンター　鈴木・道下　☎ 33－1110　FAX 33－6789



★☆ 豊岡・新豊岡地区 ☆★

光陽中学校区学校運営協議会と協力した取組として，9/2の登校時に見守りを行いました。市民委員会中心の募集により参加した地域の皆様が交差点等に立ち，交通安全を呼びかけました。また当日は，豊岡交番の御協力により，パトカーの巡回も行われました。

【 参加者数：22名（概算）】

※担当者目視確認による。

★☆ 愛宕地区 ☆★

従来から，町内会等で自主的に実施している担い手の皆さんと協力し，市民委員会や民生委員等の御協力をいただき，12/1・1/13・2/1の登校時に，愛宕小・愛宕東小通学路において見守りを行いました。吹雪や寒冷の厳しい時期ではありましたが，児童の皆さんの元気な挨拶にパワーをもらいました。

【参加者数：15名】

◆◇◆参加者アンケートより（抜粋）◆◇◆

・運転手のマナーの悪さが気になった。
・信号の無いところで斜め横断をする子どもを見かけた。
・児童の皆さんが大きな声で挨拶をしてくれた。
・歩道上の高い雪山で運転手から子どもが見えづらいため，特に気を配った。
・見守り回数を増やした方がよいと思うが，
（特定の人だけではなく）沢山の方に協力いただける方法を考えるべき。
・始業式や変質者が多くなる時期などに見守りを実施すると良いと思う。